

プロフィール

昭和44年 船橋市行田町生まれ
 西船幼稚園、塚田小学校、千葉日大
 一中学校、千葉敬愛高等学校、千葉
 工業大学工業経営学科、中央工学校
 建築設計科 各卒業、法政大学大学院
 政策科学研究科修士課程 修了

平成10年 田村元第66代衆議院議長 秘書
 平成11年 船橋市議会議員選挙(29歳) 初当選
 ~3期連続当選

平成23年 千葉県議会議員選挙(41歳) 初当選
 平成26年 衆議院議員総選挙(45歳) 初出馬次点
 平成29年 衆議院議員総選挙(48歳) 比例南関東
 ブロック当選(1期目)
 自民党厚生労働部会副部会長 ほか

令和3年 内閣府大臣政務官就任、衆議院議員
 総選挙(53歳) 次点

現在 自由民主党千葉県第四選挙区支部
 長として地元活動継続

活動は公式ホームページ・
 各種SNSで積極配信中!



木村てつや

検索

公式ホームページ

tetsuya-kimura.com



生活に寄り添う政策実現 8つの基本方針

1 災害に強い国土強靱化

自然災害のフェーズが変わる中で想像をはるかに超える災害から市民の生命と毎日の生活を守るため、先手のインフラ整備を行う。

3 実感できる積極経済を!

日本経済の発展は中小零細企業の活性化にあり。個人消費・投資までをパッケージとした実感できる賃金アップを図る。

5 環境

脱炭素社会に向け、クリーンなエネルギー都市を創り持続可能な社会を。

7 市川・船橋市の道路問題改善!

北千葉道路や新湾岸道路のバイパス早期開通を目指すとともに、踏切解消立体交差化・交差点改良により渋滞解消。車・自転車・歩行者を分離し、安心・安全な道路建設を目指す。

2 安全保障・外交、憲法改正

犯罪やテロから生命・暮らしを守る。憲法は国民の原点であるからこそ、時代にふさわしい憲法の改正を実現する。

4 子育て・教育

子供こそ国の宝。知・学の目的は、混乱をなくすこと。豊かな未来のために、子育て支援の充実、教育の質の向上、家族支援政策の強化を目指す。

6 福祉

全ての国民の健康で元気な暮らしを実現。そのために全世代型社会保障の確立を目指す。

8 伝統芸能の継承

我が国古来の能楽や日本舞踊などの伝統芸能は、国民の財産です。歴史的・文化的価値の理解・普及を図ると共に、継承と発展をサポート。

全ては次世代につなぐ
未来創造



木村てつや

自由民主党公認